

# MaaS 導入に向けた調査検討業務委託 仕 様 書

## 1. 業務の目的

本業務は、佐渡市の地域概況や各種交通モードの利用実態等の調査・分析を行い、多様な移動手段を包括的・総合的に有効活用する MaaS 導入の方向性、必要な施策等を整理する。

## 2. 業務内容

### (1) 現況等の調査・分析等

次の事項について、佐渡島 MaaS 検討会における意見も踏まえつつ、調査検討を行うものとする。

#### i 基本方針・目標の検討

地域が目指す将来像や基本方針について、既存上位計画や地域公共交通網形成計画（以下「計画」という。）も参照しつつ、佐渡金山の世界遺産登録やアフターコロナ等の社会経済情勢の変動も見据え、住民や事業者等のステークホルダーの意見も聞きながら検討すること。

#### ii 現況整理・課題設定

計画策定当時からの地域公共交通を取り巻く状況の変化（人流に影響を与える主要施設の立地及びその予定、地域公共交通の利用状況、島内輸送資源、住民の移動特性、移動ニーズ）を中心として、i との関係で調査が必要となる事項を幅広く整理分析すること。その上で、i の将来像の実現に向けて行政として対応する必要があると考えられる課題を、優先順位も付けつつ、設定すること。

#### iii 講ずべき施策案の検討

i、ii を踏まえ、行政として最低限講ずべきと考えられるサービス水準を検討（例：島内高齢者が朝通院して午前中のうちに帰宅できる程度の水準を最低限確保する 等）した上で、島内に既にある輸送資源を最大限有効活用することを前提に、自動運転等の新モビリティサービスも含めた必要な施策を整理し、それら施策の実証・実装の詳細を検討すること。

### (2) MaaS をはじめとする新モビリティサービスの先進事例調査

(1) を踏まえて島内で講ずべきと考えられる施策に関して参考となる日本版 MaaS 推進・支援事業等の全国での取り組みや海外での先行事例について、事例収集を行い、各地域のサービス内容を整理する。

### (3) 調査結果のとりまとめ

(1) の調査・検討結果を踏まえ、MaaS 導入に向けた方向性や必要な施策等を報告書として取りまとめる。

### (4) 佐渡島 MaaS 検討会等運営支援

業務遂行にあたっては、佐渡島 MaaS 検討会及び佐渡市地域公共交通活性化協議会に諮りつつ検討していくものとする。各種会議等の開催にあたり、資料作成、会議への出席等の運営支援を行

う。なお、対象となる会議等は以下のとおりである。

①佐渡市地域公共交通活性化協議会

②佐渡島 MaaS 検討会

※上記会議の委員報酬、旅費、会議費等については、本業務委託料に含まない。

### 3. 打合せ協議

業務の打合せについては、着手時、中間時（1回）、成果品納入時、その他随時実施する。

### 4. 留意事項

- ・受注者は、委託業務の実施にあたり佐渡市、交通事業者、地域住民及び関係事業者との信頼関係構築に努め、連携を図ること。また、(1)の調査検討の際は、有識者など知識と経験を有する者との十分な意見交換を行いつつ実施することが望ましい。

### 5. 成果品

(1) MaaS 導入に向けた調査検討業務報告書制版 (A4 判) 5 部

(ドッチファイルに綴じた状態で提出)

(2) MaaS 導入に向けた調査検討業務報告書概要版 20 部

(パンフレット形式)

(3) 電子データ CD-ROM 2 部

※Microsoft Word、Excel、PowerPoint 等で作成した電子ファイルで発注者が再利用できるもの。

### 6. その他

本仕様書について定めのない事項、疑義が生じた場合は、速やかに発注者と受託者間でその都度協議の上、決定するものとする。

### 7. 連絡先

佐渡市観光振興部交通政策課交通対策係 担当：計良・森田

電話：0259-63-3184 FAX：0259-63-5125